

# 2020年3月期 第3四半期決算短信(米国基準)(連結)

2020年1月31日

上場会社名 TDK株式会社

上場取引所

東

コード番号 6762

URL <a href="https://www.jp.tdk.com/corp/ja/ir/">https://www.jp.tdk.com/corp/ja/ir/</a>

2020年2月13日

(役職名) 代表取締役社長 代表者

(氏名) 石黒 成直

問合せ先責任者(役職名)広報グループゼネラルマネージャー (氏名)熱海 一成

TEL 03-6778-1055

配当支払開始予定日

四半期報告書提出予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半 期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	1,062,663	0.9	109,240	15.1	109,824	23.7	74,412	17.2
2019年3月期第3四半期	1,072,743	11.2	94,938	22.2	88,791	14.2	63,485	21.5

(注) 当社株主に帰属する四半期包括利益 2020年3月期第3四半期 54,681百万円( 17.7%) 2019年3月期第3四半期 66,451百万円( 27.3%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半	希薄化後1株当たり当社株主に帰
	期純利益	属する四半期純利益
	円銭	円銭
2020年3月期第3四半期	589.16	587.81
2019年3月期第3四半期	502.78	501.54

#### (2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	2,051,365	912,108	906,715	44.2	7,178.44
2019年3月期	1,992,480	883,756	877,290	44.0	6,946.70

#### 2. 配当の状況

	年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭			
2019年3月期		80.00		80.00	160.00			
2020年3月期		90.00						
2020年3月期(予想)				90.00	180.00			

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、第1四半期及び第3四半期の配当を実施しておりません。

3. 2020年 3月期の連結業績予想(2019年 4月 1日~2020年 3月31日)

(%表	示は、	対前	期増減率	₹)
	. 14	11/4	10.317.41	

	売上高		営業和	削益	税引前当期	月純利益	当社株主に帰 期純和		1株当たり当社 株主に帰属する 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	1,390,000	0.6	120,000	11.3	118,000	2.1	84,000	2.2	665.06

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有 以外の会計方針の変更 : 無

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. その他の情報(3)会計方針の変更・会計上の見積もりの変更・修正再表示」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期3Q	129,590,659 株	2019年3月期	129,590,659 株
2020年3月期3Q	3,279,830 株	2019年3月期	3,301,841 株
2020年3月期3Q	126,302,111 株	2019年3月期3Q	126,267,196 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の 業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料6ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2020年1月31日(金)17時30分より、四半期決算説明会の模様をライブ動画配信いたします。英語による同時通訳もあわせてライブ動画配信しますので、ご利用ください。決算説明会プレゼンテーション資料は、2020年1月31日(金)17時15分頃にIRウェブサイト決算説明会ページに掲載する予定です。

# [目次]

1.	当四半期決算における定性的情報	
(1)	連結経営成績に関する定性的情報	•••• P. 2
(2)	連結財政状態に関する定性的情報	••••• P. 5
(3)	連結業績予想に関する定性的情報	••••• P. 6
2.	その他の情報	
(1)	重要な子会社の異動の概要	•••• P. 7
(2)	簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	•••• P. 7
(3)	会計方針の変更・会計上の見積もりの変更・修正再表示	•••• P. 7
(4)	利益配分に関する基本方針及び当期の配当	••••• P.8
3.	連結財務諸表等	
(1)	四半期連結貸借対照表	•••• P. 9
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	••••• P. 10
(3)	四半期連結キャッシュ・フロー計算書	••••• P. 12
(4)	継続企業の前提に関する注記	••••• P. 13
(5)	セグメント情報	••••• P. 13
(6)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	••••• P. 14
(7)	連結補足資料	••••• P. 15

# 【定性的情報・財務諸表等】

# 1. 当四半期決算における定性的情報

# (1) 連結経営成績に関する定性的情報

2020年3月期第3四半期累計期間 (2019年4月1日から12月31日までの9ヶ月間) の業績は次のとおりです。

当第3四半期累計期間において、世界経済は、米中貿易摩擦問題や米国とイランの対立激化など、地政学リスクの高まりにより減速傾向が継続しました。米中貿易摩擦の一時的緩和が図られるなど改善の動きもありましたが、先行きの不透明感が残りました。

当社の連結業績に影響を与えるエレクトロニクス市場を概観しますと、自動車市場は、部品搭載点数の増加傾向が継続したものの、自動車販売台数は、最大市場である中国をはじめ、インドなどの新興国においても景気悪化の影響により不振となり、前年同期比で減少しました。産業機器市場は、半導体製造設備など一部に需要の回復の兆しが見られたものの、全体では低調に推移しました。ICT(情報通信技術)市場では、スマートフォンの生産が前年同期の水準を若干下回ったものの、5G関連の需要の立ち上がりが見られました。

このような経営環境の中、当社の連結業績は、次のとおりとなりました。

(単位:百万円,%)

期	前第3四半 (2018.4.1~2)		当第3四半 (2019.4.1~2		増	減
科目	金 額	売上高比	金 額	売上高比	金 額	増減率
売 上 高	1,072,743	100.0	1,062,663	100.0	△ 10,080	$\triangle 0.9$
営 業 利 益	94,938	8.9	109,240	10.3	14,302	15.1
税引前四半期純利益	88,791	8.3	109,824	10.3	21,033	23.7
当社株主に帰属する四半期純利益	63,485	5.9	74,412	7.0	10,927	17.2
1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益:						
- 基本 502円 78銭		589円 1	6銭			
<b>一希薄化後</b>	501円 🤄	54銭	587円 8	1銭		

当第3四半期累計期間における対米ドル及びユーロの期中平均為替レートは、108円74銭及び121円12銭と前年同期に比べ対米ドルで2.2%及び対ユーロで6.5%のそれぞれ円高となりました。この為替変動により、約345億円の減収、営業利益で約35億円の減益となりました。

#### <製品別売上高の概況>

(単位:百万円,%)

期	前第3四半 (2018.4.1~201		当第3四半期 (2019.4.1~20)		増減	Ċ
製品区分	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
コンデンサ	131,065	12.2	116,208	10.9	△ 14,857	△ 11.3
インダクティブデバイス	115,717	10.8	104,614	9.9	△ 11,103	$\triangle$ 9.6
その他受動部品	84,742	7.9	77,667	7.3	$\triangle$ 7,075	$\triangle$ 8.3
受 動 部 品	331,524	30.9	298,489	28.1	△ 33,035	△ 10.0
センサ応用製品	59,178	5.5	59,227	5.6	49	0.1
磁気応用製品	212,276	19.8	167,853	15.8	△ 44 <b>,</b> 423	△ 20.9
エナジー応用製品	425,720	39.7	479,354	45.1	53,634	12.6
そ の 他	44,045	4.1	57,740	5.4	13,695	31.1
合 計	1,072,743	100.0	1,062,663	100.0	△ 10,080	△ 0.9
海外売上高(内数)	986,652	92.0	980,863	92.3	△ 5,789	$\triangle$ 0.6

<sup>(</sup>注) 当第1四半期における製品群の再定義により、従来インダクティブデバイスに属していた一部製品をその他受動部品に区分変更するとともに、前第3四半期累計の数値についても変更後の区分に組替えております。

#### 1) 受動部品セグメント

当セグメントは、①コンデンサ ②インダクティブデバイス ③その他受動部品 で構成され、売上高は、2,984 億89 百万円(前年同期3,315 億24 百万円、前年同期比10.0%減)となりました。

コンデンサは、セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ及びフィルムコンデンサから構成され、 売上高は、1,162億8百万円(前年同期1,310億65百万円、前年同期比11.3%減)となりました。セラミックコンデンサの販売は、自動車市場及びICT市場向けが増加しましたが、産業機器市場向けが減少しました。アルミ電解コンデンサ及びフィルムコンデンサの販売は、主に産業機器市場及び自動車市場向けが減少しました。

インダクティブデバイスの売上高は、1,046 億 14 百万円(前年同期 1,157 億 17 百万円、前年同期比 9.6%減) となりました。主に自動車市場及び産業機器市場向けの販売が減少しました。

その他受動部品は、高周波部品及び圧電材料部品・回路保護部品で構成されており、売上高は、776 億67 百万円(前年同期847億42百万円、前年同期比8.3%減)となりました。主にICT市場及び自動車市場向けの販売が減少しました。

#### 2) センサ応用製品セグメント

当セグメントは、温度・圧力センサ、磁気センサ、MEMSセンサで構成され、売上高は、592億27百万円(前年同期591億78百万円、前年同期比0.1%増)となりました。ICT市場向けが増加しましたが、自動車市場向けの販売が減少しました。

# 3) 磁気応用製品セグメント

当セグメントは、HDD用ヘッド、HDD用サスペンション、マグネットで構成され、売上高は、1,678 億53 百万円(前年同期 2,122 億76 百万円、前年同期比 20.9%減)となりました。HDD用ヘッド及びHDD用サスペンションは、ICT市場向けの販売が減少しました。マグネットは主に産業機器市場向けの販売が減少しました。

#### 4) エナジー応用製品セグメント

当セグメントは、エナジーデバイス (二次電池)、電源で構成され、売上高は、4,793 億 54 百万円 (前年同期 4,257 億 20 百万円、前年同期比 12.6%増) となりました。エナジーデバイスは、ICT市場向けの販売が大幅に増加しました。

#### 5) その他

その他は、メカトロニクス(製造設備)等で構成され、売上高は、577億40百万円(前年同期440億45百万円、前年同期比31.1%増)となりました。

なお、上記4つの報告セグメント及びそれらに属さない「その他」の区分を構成する主な事業は下記の とおりです。

区分	構成する主な事業
受動部品	セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ、
	インダクティブデバイス(コイル、フェライトコア、トランス)、高周波部品、
	圧電材料部品 • 回路保護部品
センサ応用製品	温度・圧力センサ、磁気センサ、MEMSセンサ
磁気応用製品	HDD用ヘッド、HDD用サスペンション、マグネット
エナジー応用製品	エナジーデバイス(二次電池)、電源
その他	メカトロニクス(製造設備)等

## <海外売上高の概況>

海外売上高の合計は、前年同期の9,866億52百万円から0.6%減の9,808億63百万円となり、連結売上高に対する海外売上高の比率は、前年同期の92.0%から0.3ポイント増加し92.3%となりました。詳細については15ページの連結補足資料をご参照ください。

# (2) 連結財政状態に関する定性的情報

1) 当第3四半期末の資産、負債及び株主資本の状況

• 総資産	2 兆 513 億 65 百万円	(前期末比	3.0%増 )
・株主資本	9,067億 15百万円	( 同	3.4%増 )
• 株主資本比率	44. 2%	( 同	0.2 ポイント増)

当第3四半期末の資産は、前期末と比較して588億85百万円増加しました。手元流動性(現金及び現金同等物、短期投資、有価証券)は476億2百万円増加しました。また、売上債権が562億61百万円、新会計基準の適用によりオペレーティング・リース使用権資産が419億47百万円、有形固定資産が243億91百万円それぞれ増加した一方、投資が1,216億82百万円減少しました。

負債は、前期末と比較して 305 億 33 百万円増加しました。仕入債務が 418 億 40 百万円、新会計基準の適用によりオペレーティング・リース債務 (一年以内返済予定を含む) が 375 億 46 百万円、短期借入債務が 190 億 94 百万円それぞれ増加した一方、長期借入債務 (一年以内返済予定を含む) が 818 億 16 百万円減少しました。

純資産のうち株主資本は、前期末と比較して 294 億 25 百万円増加しました。その他利益剰余金が 521 億 23 百万円増加しました。

#### 2) 当第3 四半期のキャッシュ・フローの状況

	前第3四半期 累計	当第3四半期 累計	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	90, 369	149, 521	59, 152
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 95,807	11, 429	107, 236
財務活動によるキャッシュ・フロー	21, 198	△ 89, 370	△ 110, 568
為替変動の影響額	△ 1,870	△ 7, 305	△ 5, 435
現金及び現金同等物の増加	13, 890	64, 275	50, 385
現金及び現金同等物の期首残高	279, 624	289, 175	9, 551
現金及び現金同等物の四半期末残高	293, 514	353, 450	59, 936

- \* 営業活動によって得たキャッシュ・フローは、1,495 億 21 百万円となり、前年同期比 591 億 52 百万円増加しました。これは主に、運転資本の減少によるものです。
- \* 投資活動によって得たキャッシュ・フローは、114億29百万円となり、前年同期の投資活動に使用したキャッシュ・フローとの差は1,072億36百万円となりました。これは主に、関連会社の売却によるものです。
- \* 財務活動に使用したキャッシュ・フローは、893 億70 百万円となり、前年同期の財務活動によって得たキャッシュ・フローとの差は1,105 億68 百万円となりました。これは主に、借入債務の減少によるものです。

# (3) 連結業績予想に関する定性的情報

## <2020年3月期の連結見通し>

2020年3月期の連結業績見通し、固定資産の取得・減価償却費・研究開発費の見通しは次のとおりです。

(単位:百万円,%)

			2020年3月期 予想	2020年3月期 予想	2019年3月期 実績	2019年3 増減	月期対比 或	
			2019年10月 発表	2019年4月 発表				
科目				金 額	金 額	金 額	金 額	増減率(%)
売	上		高	1,390,000	1,420,000	1,381,806	8,194	0.6
営業	É	利	益	120,000	120,000	107,823	12,177	11.3
税引前	当 期	純 利	益	118,000	118,000	115,554	2,446	2.1
当社株主に	帰属する	る当期純	利益	84,000	84,000	82,205	1,795	2.2
田 🕁 🦄	र उद्र	<i>→</i>	俎	900,000	900 000	179 500	00.400	15.0
固定資	• •	の取	得	200,000	200,000	173,592	26,408	15.2
減 価	償	却	費	130,000	130,000	106,631	23,369	21.9
研 究	開	発	費	120,000	120,000	115,155	4,845	4.2

#### 注記

TDKグループ(以下に定義します。)が現在入手しているエレクトロニクス市場、主要セット製品の生産見込み等に基づき、それらに搭載される電子部品の需要等を見直した結果、当社の業績見通しは、2019年10月31日時点の予想と比較して変化はありません。

#### (為替の見通し)

\* 第4四半期の平均為替レートは対米ドル108円、対ユーロ122円を想定しております。

#### 【 将来に関する記述についての注意事項 】

この資料には、当社または当社グループ(以下、TDKグループといいます。)に関する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、認識、評価等といった、将来に関する記述があります。これらの将来に関する記述は、TDKグループが、現在入手している情報に基づく予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として作成しているものであり、既知または未知のリスク、不確実性、その他の要因を含んでいるものです。従って、これらのリスク、不確実性、その他の要因による影響を受けることがあるため、TDKグループの将来の実績、経営成績、財務状態が、将来に関する記述に明示的または黙示的に示された内容と大幅に異なったものとなる恐れもあります。また、TDKグループはこの資料を発行した後は、適用法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

TDKグループの主たる事業活動領域であるエレクトロニクス市場は常に急激な変化に晒されています。TDKグループに重大な影響を与え得る上記のリスク、不確実性、その他の要因の例として、技術の進化、需要、価格、金利、為替の変動、経済環境、競合条件の変化、法令の変更等があります。なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。

# 2. その他の情報

# (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項無し

# (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項無し

# (3) 会計方針の変更・会計上の見積もりの変更・修正再表示

#### <u>リース</u>

2016年2月に、米国財務会計基準審議会("FASB")は会計基準アップデート("ASU")2016-02「リース」を発行しました。本ASUは、借り手においては、ほとんど全てのリースを資産及び負債として連結貸借対照表上に認識することを要求しております。なお、連結損益計算書における費用の認識方法は旧基準と類似しております。加えてこの基準は、質的及び量的開示の拡充を要求しております。当社グループは、当第1四半期より本ASUを適用しております。この基準に関連する免除措置について、当社は基準適用日にすでに終了している、或いは存在するリース契約に対し、リースに該当するか否かの検討、リース分類、直接コストの資産化について再評価しない、リース期間の決定や使用権資産の減損に事後的判断を利用するという一連の免除措置及び短期リースの例外措置を適用しております。当社はまた、追加の移行措置である、新基準適用時の比較年度の表示・開示を修正再表示しない措置、及び新基準適用日にすでに終了している、或いは存在する借地権のうちリースとして会計処理していない部分について再評価しない措置を適用しております。2019年4月1日現在におけるオペレーティング・リース使用権資産は38,016百万円、オペレーティング・リース債務は35,690百万円であり、当社の四半期連結貸借対照表の固定資産及び負債に認識されております。

なお、本ASUの適用による当社グループの経営成績への重要な影響はありません。

#### ヘッジ活動に関する会計処理の限定的改善

2017 年8月に、FASBはASU2017-12「ヘッジ活動に関する会計処理の限定的改善」を発行しました。本ASUは、特定の状況におけるヘッジ会計の適用を簡素化し、企業のリスクマネジメント活動の経済的結果をより適切に財務諸表へ反映することを目的としています。本ASUは、ヘッジ会計におけるヘッジの非有効部分を独立して測定及び報告するという規定を削除しており、また、連結損益計算書上、ヘッジ手段から生じる損益をヘッジ対象から生じる損益と同じ表示科目に表示することを要求しています。当社グループは、当第1四半期より本ASUを適用しております。

なお、本ASUの適用による当社グループの経営成績及び財務状態への重要な影響はありません。

# (4) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当社は、中長期的な企業価値の向上を実現することが株主価値の拡大に繋がるとの認識の下、1 株当たり 利益の成長を通じて、配当の安定的な増加に努めることを基本方針としております。そのために、エレクトロニクス市場における急速な技術革新に的確に対応すべく、重点分野の新製品や新技術を中心に成長へ向けた積極的な投資を行うことで中長期的な企業価値の向上を目指してまいります。したがいまして、当社は実現した利益を事業活動へ積極的に再投資した上で、連結ベースの株主資本利益率(ROE)や株主資本配当率(DOE)の水準、事業環境の変化等を総合的に勘案して配当を行うことといたします。

当期の1株当たり配当見通しにつきましては次のとおりです。なお、当第3四半期における修正はありません。

(単位:円)

	2020年3月期	2019年3月期 実績
中間配当	90.00	80.00
期末配当	(見通し) 90.00	80.00
年間配当	(見通し) 180.00	160.00

# 3. 連結財務諸表等

# (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円,%)

(平匹·日刀·1), ///										
<u>資産の部</u>										
期	前期	末	当第3四半		前期末比	当第2四半	期末	当第2四半期		
	(2019.3.31琴	見在)	(2019.12.31	現在)	増 減	(2019.9.30基	見在)	末比 増減		
科目	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	金 額	構成比	金 額		
流 動 資 産	922,485	46.3	1,052,725	51.3	130,240	982,290	50.3	70,435		
現金及び現金同等物	289,175		353,450		64,275	320,372		33,078		
短 期 投 資	40,505		23,833		△ 16,672	9,737		14,096		
有 価 証 券	57		56		$\triangle$ 1	55		1		
売 上 債 権	308,154		364,415		56,261	372,307		△ 7,892		
たな卸資産	226,892		244,160		17,268	221,277		22,883		
その他の流動資産	57,702		66,811		9,109	58,542		8,269		
固定資産	1,069,995	53.7	998,640	48.7	△ 71,355	970,407	49.7	28,233		
投	155,306		33,624		△ 121,682	32,726		898		
有 形 固 定 資 産	603,110		627,501		24,391	603,274		24,227		
オペレーティング・リース 使用権資産	-		41,947		41,947	41,828		119		
のれん	164,794		162,356		△ 2,438	159,535		2,821		
その他の資産	146,785		133,212		△ 13,573	133,044		168		
資 産 合 計	1,992,480	100.0	2,051,365	100.0	58,885	1,952,697	100.0	98,668		

負 債 及 び 純 資 産 の 部									
期	前期	末	当第3四半		前期末比	当第2四半		当第2四半期	
77	(2019.3.31)		(2019.12.31		増減	(2019.9.30)	/ - !/	末比 増減	
科目	金額	構成比	金 額	構成比	金 額	金 額	構成比	金額	
流動負債	714,320	35.8	779,590	38.0	65,270	694,295	35.6	85,295	
短 期 借 入 債 務	221,310		240,404		19,094	232,947		7,457	
一年以内返済予定の 長期借入債務	91,276		76,657		△ 14,619	40,968		35,689	
一年以内返済予定の オペレーティング・リース債務	_		7,219		7,219	6,767		452	
仕 入 債 務	189,892		231,732		41,840	207,016		24,716	
未 払 費 用 等	192,800		195,629		2,829	182,825		12,804	
その他の流動負債	19,042		27,949		8,907	23,772		4,177	
固定負債	394,404	19.8	359,667	17.5	△ 34,737	396,834	20.3	△ 37,167	
長期借入債務	207,682		140,485		△ 67,197	184,265		△ 43,780	
オペレーティング・リース債務	-		30,327		30,327	30,751		△ 424	
未払退職年金費用	129,050		122,728		△ 6,322	121,442		1,286	
その他の固定負債	57,672		66,127		8,455	60,376		5,751	
(負債合計)	1,108,724	55.6	1,139,257	55.5	30,533	1,091,129	55.9	48,128	
資 本 金	32,641		32,641		-	32,641		-	
資 本 剰 余 金	5,958		2,081		△ 3,877	2,044		37	
利 益 準 備 金	44,436		45,254		818	45,085		169	
その他利益剰余金	935,649		987,772		52,123	969,835		17,937	
その他の包括利益 (△損失)累計額	△ 124,435		△ 144,185		△ 19,750	△ 176,480		32,295	
自 己 株 式	$\triangle$ 16,959		△ 16,848		111	△ 16,854		6	
(株主資本 計)	877,290	44.0	906,715	44.2	29,425	856,271	43.9	50,444	
非 支 配 持 分	6,466	0.4	5,393	0.3	△ 1,073	5,297	0.2	96	
(純資産合計)	883,756	44.4	912,108	44.5	28,352	861,568	44.1	50,540	
負債及び純資産合計	1,992,480	100.0	2,051,365	100.0	58,885	1,952,697	100.0	98,668	

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

# [第3四半期連結累計期間] 四半期連結損益計算書

(単位:百万円,%)

四干别連結損益計算者 (単位:自方円, ※)									
期		前第3四半期累計 (2018.4.1~2018.12.31)		片期累計 2019.12.31)	増減				
科目	金 額	売上高比	金 額	売上高比	金 額	増減率			
	1,072,743	100.0	1,062,663	100.0	△ 10,080	△ 0.9			
一	756,145	70.5	736,835	69.3	△ 19,310	$\triangle$ 2.6			
売 上 総 利 益	316,598	29.5	325,828	30.7	9,230	2.9			
販売費及び一般管理費	219,858	20.5	218,885	20.6	△ 973	$\triangle$ 0.4			
その他の営業費用(△収益)	1,802	0.1	△ 2,297	$\triangle$ 0.2	△ 4,099	-			
営 業 利 益	94,938	8.9	109,240	10.3	14,302	15.1			
営業外損益:  受取利息及び受取配当金	5,397		7,361		1,964				
支 払 利 息	△ 3,206		△ 2,679		527				
為 替 差 益 ( △ 損 失 )	△ 2,996		△ 2,315		681				
そ の 他	△ 5,342		△ 1,783		3,559				
計	△ 6,147	$\triangle$ 0.6	584	0.0	6,731	-			
税引前四半期純利益	88,791	8.3	109,824	10.3	21,033	23.7			
法人税等	25,122	2.4	35,310	3.3	10,188	40.6			
四 半 期 純 利 益	63,669	5.9	74,514	7.0	10,845	17.0			
非支配持分帰属利益	184	0.0	102	0.0	△ 82	$\triangle$ 44.6			
当社株主に帰属する四半期純利益	63,485	5.9	74,412	7.0	10,927	17.2			

# 四半期連結包括利益計算書

期	前第3四半期累計 (2018.4.1~2018.12.31)	当第3四半期累計 (2019.4.1~2019.12.31)	増 減
科目	金 額	金 額	金額
四 半 期 純 利 益 その他の包括利益(△損失)-税効果調整後:	63,669	74,514	10,845
外 貨 換 算 調 整 額	△ 477	$\triangle$ 23,205	△ 22,728
年 金 債 務 調 整 額	3,284	3,309	25
有 価 証 券 未 実 現 利 益 ( △ 損 失 )	$\triangle$ 7	$\triangle$ 9	$\triangle$ 2
その他の包括利益(△損失)合計	2,800	△ 19,905	$\triangle$ 22,705
四 半 期 包 括 利 益	66,469	54,609	△ 11,860
非支配持分帰属四半期包括利益(△損失)	18	$\triangle$ 72	△ 90
当社株主に帰属する四半期包括利益	66,451	54,681	△ 11,770

# [第3四半期連結会計期間] 四半期連結損益計算書

(単位:百万円,%)

期		前第3四半期 (2018.10.1~2018.12.31)		半期  2019.12.31)	増	減
科目	金 額	売上高比	金 額	売上高比	金 額	増減率
売 上 高	350,803	100.0	355,634	100.0	4,831	1.4
売 上 原 価	244,028	69.6	241,947	68.0	△ 2,081	$\triangle 0.9$
売 上 総 利 益	106,775	30.4	113,687	32.0	6,912	6.5
販売費及び一般管理費	74,892	21.3	74,244	20.9	△ 648	$\triangle 0.9$
その他の営業費用(△収益)	△ 875	$\triangle$ 0.2	$\triangle$ 954	$\triangle$ 0.3	△ 79	=
営 業 利 益	32,758	9.3	40,397	11.4	7,639	23.3
   営業外損益:						
受取利息及び受取配当金	1,841		2,626		785	
支 払 利 息	△ 1,022		△ 681		341	
為 替 差 益 ( △ 損 失 )	△ 1,413		△ 1,612		△ 199	
そ の 他	△ 1,172		446		1,618	
計	△ 1,766	$\triangle$ 0.5	779	0.2	2,545	_
税引前四半期純利益	30,992	8.8	41,176	11.6	10,184	32.9
法人税等	8,584	2.4	11,700	3.3	3,116	36.3
	0,001	2.1	11,100	0.0	0,110	00.0
四 半 期 純 利 益	22,408	6.4	29,476	8.3	7,068	31.5
非支配持分帰属利益(△損失)	△ 1	△ 0.0	2	0.0	3	-
当社株主に帰属する四半期純利益	22,409	6.4	29,474	8.3	7,065	31.5

## 四半期連結包括利益計算書

四十列建市 四川市 平自			(中位:日2717)
期	前第3四半期 (2018.10.1~2018.12.31)	当第3四半期 (2019.10.1~2019.12.31)	増 減
科目	金 額	金 額	金 額
四 半 期 純 利 益 その他の包括利益(△損失)-税効果調整後:	22,408	29,476	7,068
外 貨 換 算 調 整 額	△ 24,814	31,134	55,948
年 金 債 務 調 整 額	1,147	1,228	81
有 価 証 券 未 実 現 利 益 ( △ 損 失 )	△ 6	27	33
その他の包括利益(△損失)合計	△ 23,673	32,389	56,062
四 半 期 包 括 利 益 ( △ 損 失 )	△ 1,265	61,865	63,130
非支配持分帰属四半期包括利益(△損失)	△ 40	96	136
当社株主に帰属する四半期包括利益(△損失)	△ 1,225	61,769	62,994

# (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

		(単位:百万円)
期	前第3四半期累計	当第3四半期累計
	(2018.4.1~2018.12.31)	$(2019.4.1 \sim 2019.12.31)$
科目	金 額	金 額
	1 2	<u> </u>
営業活動によるキャッシュ・フロー		
四 半 期 純 利 益	63,669	74,514
営業活動による純現金収入との調整	00,000	11,011
演 価 償 却 費	79,769	91,368
	·	
長期性資産の減損	4,720	242
事業の譲渡益	△ 2,942	△ 2,661
有価証券関連損益(純額)	3,756	$\triangle$ 445
│ │ 繰 延 税 金	4,590	8,530
資産負債の増減		
売上債権の減少(△増加)	△ 35,698	$\triangle$ 62,385
たな卸資産の減少(△増加)	△ 35,985	△ 23,814
仕入債務の増加(△減少)	4,943	48,907
未払費用等の増加(△減少)	4,453	8,564
その他の資産負債の増減(純額)	904	195
そ の 他	△ 1,810	6,506
営業活動による純現金収入	90,369	149,521
	00,000	110,021
▶ 投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得	△ 117,239	$\triangle$ 129,874
固定資産の売却等	3,668	2,330
短期投資の売却及び償還	75,387	61,682
	· ·	·
短期投資の取得	△ 61,620	$\triangle$ 46,157
有価証券の売却及び償還	204	1,185
有価証券の取得	△ 785	△ 1,412
事業の譲渡一保有現金控除後	7,530	_
関 連 会 社 の 売 却	_	124,484
その他	$\triangle 2,952$	△ 809
投資活動による純現金収入(△支出)	△ 95,807	11,429
財務活動によるキャッシュ・フロー		
満期日が3ヵ月超の借入債務による調達額	3,722	11,434
満期日が3ヵ月超の借入債務の返済額	$\triangle$ 46,556	△ 85,320
満期日が3ヵ月以内の借入債務の増減(純額)	86,608	10,970
配当金支払	△ 18,928	△ 21,448
非支配持分の取得	△ 3,590	△ 4,991
- Tan 1	58	
財務活動による純現金収入(△支出)	21,198	△ 89,370
/ч и н и го о и и и и и / ( — Д н / )	21,100	
■ 為替変動による現金及び現金同等物への影響額	△ 1,870	$\triangle$ 7,305
現金及び現金同等物の増加	13,890	64,275
現金及び現金同等物の期首残高	279,624	289,175
現金及び現金同等物の四半期末残高	293,514	353,450
プロスリカー 可可では十分不次同	493,01 <del>4</del>	ააა, <del>4</del> ას

# (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項無し

# (5) セグメント情報

当社の事業のセグメントは、「受動部品」、「センサ応用製品」、「磁気応用製品」及び「エナジー応用製品」 の4つの報告セグメントとそれらに属さない「その他」に分類されます。

## [第3四半期連結累計期間]

事業セグメント売上高

(単位:百万円,%)

		前第3四半 (2018.4.1~20		当第3四半 (2019.4.1~20		増 減	或
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
	外部顧客に対する売上高	331,524	30.9	298,489	28.1	△ 33,035	△ 10.0
受動部品	セグメント間取引	2,577		2,140		△ 437	△ 17.0
	計	334,101		300,629		△ 33,472	△ 10.0
	外部顧客に対する売上高	59,178	5.5	59,227	5.6	49	0.1
センサ応用製品	セグメント間取引	78		137		59	75.6
	計	59,256		59,364		108	0.2
	外部顧客に対する売上高	212,276	19.8	167,853	15.8	△ 44,423	△ 20.9
磁気応用製品	セグメント間取引	609		4,074		3,465	569.0
	計	212,885		171,927		△ 40,958	△ 19.2
	外部顧客に対する売上高	425,720	39.7	479,354	45.1	53,634	12.6
エナジー応用製品	セグメント間取引	9		1		△ 8	△ 88.9
	計	425,729		479,355		53,626	12.6
	外部顧客に対する売上高	44,045	4.1	57,740	5.4	13,695	31.1
その他	セグメント間取引	23,172		19,992		△ 3,180	△ 13.7
	計	67,217		77,732		10,515	15.6
セグメ	ント間取引消去	△ 26 <b>,</b> 445		△ 26,344		101	
Î	<b>計</b>	1,072,743	100.0	1,062,663	100.0	△ 10,080	△ 0.9

#### 事業セグメント利益(△損失)

	前第3四半期累計 (2018.4.1~2018.12.31) 当第3四半期累計 (2019.4.1~2019.12.31) 増				増 源	烖
	金 額	売上高比	金 額	売上高比	金 額	増減率
受 動 部 品	45,110	13.6	32,382	10.8	△ 12,728	△ 28.2
センサ応用製品	△ 14,972	△ 25.3	△ 18,038	△ 30.5	△ 3,066	_
磁気応用製品	12,234	5.8	11,930	7.1	△ 304	$\triangle$ 2.5
エナジー応用製品	78,983	18.6	109,485	22.8	30,502	38.6
そ の 他	△ 3,968	△ 9.0	△ 2,773	△ 4.8	1,195	-
小 計	117,387	10.9	132,986	12.5	15,599	13.3
全 社 及 び 消 去	△ 22,449		△ 23,746		△ 1,297	
営 業 利 益	94,938	8.9	109,240	10.3	14,302	15.1

## [第3四半期連結会計期間] 事業セグメント売上高

(単位:百万円,%)

		前第3四半期 (2018.10.1~2018.12.31)		当第3四半期 (2019.10.1~2019.12.31)		増 減	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
	外部顧客に対する売上高	106,702	30.4	98,349	27.7	△ 8,353	△ 7.8
受動部品	セグメント間取引	885		684		△ 201	△ 22.7
	計	107,587		99,033		△ 8,554	△ 8.0
	外部顧客に対する売上高	19,701	5.6	20,308	5.7	607	3.1
センサ応用製品	セグメント間取引	38		79		41	107.9
	計	19,739		20,387		648	3.3
	外部顧客に対する売上高	66,410	18.9	57,859	16.3	△ 8,551	△ 12.9
磁気応用製品	セグメント間取引	572		716		144	25.2
	計	66,982		58,575		△ 8,407	△ 12.6
	外部顧客に対する売上高	145,372	41.5	161,177	45.3	15,805	10.9
エナジー応用製品	セグメント間取引	2		1		△ 1	△ 50.0
	計	145,374		161,178		15,804	10.9
	外部顧客に対する売上高	12,618	3.6	17,941	5.0	5,323	42.2
その他	セグメント間取引	8,535		6,139		△ 2,396	△ 28.1
	計	21,153	_	24,080		2,927	13.8
セグメ	/卜間取引消去	△ 10,032		△ 7,619		2,413	
î	<b>計</b>	350,803	100.0	355,634	100.0	4,831	1.4

#### 事業セグメント利益(△損失)

(単位:百万円,%)

<u> </u>						
	前第3四半期 (2018.10.1~2018.12.31)		当第3四 (2019.10.1~2		増 減	
	金 額	売上高比	金 額	売上高比	金額	増減率
受 動 部 品	14,709	13.8	10,623	10.8	△ 4,086	△ 27.8
センサ応用製品	△ 5,468	△ 27.8	△ 5,489	△ 27.0	△ 21	_
磁気応用製品	7,827	11.8	5,182	9.0	△ 2,645	△ 33.8
エナジー応用製品	24,635	16.9	40,535	25.1	15,900	64.5
そ の 他	△ 1,212	$\triangle$ 9.6	△ 2,454	△ 13.7	△ 1,242	-
小計	40,491	11.5	48,397	13.6	7,906	19.5
全 社 及 び 消 去	△ 7,733		△ 8,000		△ 267	
営 業 利 益	32,758	9.3	40,397	11.4	7,639	23.3

# (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項無し

# (7) 連結補足資料

## 1) 為替レート

		四半期 .31現在)		四半期 2.31現在)	前期 (2019.3.31現在)	
項目	US\$=¥	EURO=¥	US\$=¥	EURO=¥	US\$=¥	EURO=¥
期末日	111.00	127.00	109.56	122.54	110.99	124.56

## 2) 海外壳上高

〔第3四半期連結累計期間〕

(単位:百万円,%)

期	前第3四半期累計 (2018.4.1~2018.12.31)		当第3四半 (2019.4.1~20		増 減		
地域	金 額	構成比	金 額	構成比	金額	増減率	
米 州	83,416	7.8	72,561	6.8	△ 10,855	△ 13.0	
欧 州	124,547	11.6	108,886	10.2	△ 15,661	$\triangle$ 12.6	
アジア他	778,689	72.6	799,416	75.3	20,727	2.7	
海外売上高合計	986,652	92.0	980,863	92.3	△ 5,789	$\triangle$ 0.6	
日 本	86,091	8.0	81,800	7.7	△ 4,291	$\triangle$ 5.0	
連結売上高	1,072,743	100.0	1,062,663	100.0	△ 10,080	$\triangle$ 0.9	

## 〔第3四半期連結会計期間〕

(単位:百万円,%)

期	前第3四半期 (2018.10.1~2018.12.31)		当第3四 (2019.10.1~2		増 減			
地域	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率		
米 州	26,538	7.6	22,687	6.4	△ 3,851	$\triangle$ 14.5		
欧州	38,779	11.1	35,172	9.9	△ 3,607	$\triangle$ 9.3		
アジア他	255,611	72.8	269,640	75.8	14,029	5.5		
海外売上高合計	320,928	91.5	327,499	92.1	6,571	2.0		
日本	29,875	8.5	28,135	7.9	△ 1,740	$\triangle$ 5.8		
連結売上高	350,803	100.0	355,634	100.0	4,831	1.4		

<sup>(</sup>注)海外売上高は、売上先の地域別に基づくものであります。

## 3) 企業集団の状況

2019 年 12 月 31 日現在の連結子会社は、国内 13 社、海外 126 社の計 139 社、持分法適用関連会社は、国内 3 社、海外 2 社の計 5 社です。

# 4) 製品別売上高の四半期推移

期	前第1四半期 (2018.4.1~2018.6.30)		前第2四半期 (2018.7.1~2018.9.30)		前第3四半期 (2018.10.1~2018.12.31)		前第4四半期 (2019.1.1~2019.3.31)	
製品区分	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
コンデンサ	44,461	13.0	43,883	11.6	42,721	12.2	42,266	13.7
インダクティブデバイス	38,938	11.4	39,478	10.4	37,301	10.6	34,274	11.0
その他受動部品	29,323	8.5	28,739	7.6	26,680	7.6	25,342	8.2
受動部品	112,722	32.9	112,100	29.6	106,702	30.4	101,882	32.9
センサ応用製品	18,869	5.5	20,608	5.4	19,701	5.6	17,289	5.6
磁気応用製品	70,476	20.5	75,390	19.9	66,410	18.9	60,531	19.6
エナジー応用製品	125,587	36.6	154,761	40.9	145,372	41.5	111,782	36.2
その他	15,414	4.5	16,013	4.2	12,618	3.6	17,579	5.7
合 計	343,068	100.0	378,872	100.0	350,803	100.0	309,063	100.0

期	当第1四半期 (2019.4.1~2019.6.30)		当第2四 (2019.7.1~20		当第3四半期 (2019.10.1~2019.12.31)		
製品区分	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	
コンデンサ	39,279	11.7	39,643	10.7	37,286	10.5	
インダクティブデバイス	34,149	10.1	35,662	9.6	34,803	9.8	
その他受動部品	24,841	7.4	26,566	7.2	26,260	7.4	
受動部品	98,269	29.2	101,871	27.5	98,349	27.7	
センサ応用製品	18,142	5.4	20,777	5.6	20,308	5.7	
磁気応用製品	55,529	16.5	54,465	14.7	57,859	16.3	
エナジー応用製品	144,513	42.9	173,664	46.9	161,177	45.3	
その他	20,362	6.0	19,437	5.3	17,941	5.0	
合 計	336,815	100.0	370,214	100.0	355,634	100.0	

<sup>(</sup>注) 当第1四半期における製品群の再定義により、従来インダクティブデバイスに属していた一部製品をその他受動部品に区分変更するとともに、前期の数値についても変更後の区分に組替えております。



2020年1月31日

TDK株式会社

問合せ先 : 広報グループ

TEL 03(6778)1055

# 2020年3月期 第3四半期連結決算情報 [米国会計基準]

(単位:百万円,%)

期	前第3四半期累計 (2018.4.1~2018.12.31)		当第3四半期累計 (2019.4.1~2019.12.31)		増減	
科目	金 額	売上高比	金 額	売上高比	金 額	増減率
売 上 高	1,072,743	100.0	1,062,663	100.0	△ 10,080	△ 0.9
営 業 利 益	94,938	8.9	109,240	10.3	14,302	15.1
税引前四半期純利益	88,791	8.3	109,824	10.3	21,033	23.7
当社株主に帰属する四半期純利益	63,485	5.9	74,412	7.0	10,927	17.2
1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益:	500H	44.07	500 HI 1	44.5		
一基本 一希薄化後		78銭 54銭	589円 16銭 587円 81銭			
固定資産の取得	117,239	_	129,874	-	12,635	10.8
減 価 償 却 費	79,769	7.4	91,368	8.6	11,599	14.5
研 究 開 発 費	86,871	8.1	88,632	8.3	1,761	2.0
金 融 収 支	2,191	-	4,682	_	2,491	_
海外生産比率	87.7%	_	86.3%	-		
従 業 員 数	104,600人	_	104,424人	_		

# 第3四半期連結会計期間

期	前第3四半期 (2018.10.1~2018.12.31)		当第3四 (2019.10.1~2		増 減	
科目	金 額	売上高比	金 額	売上高比	金 額	増減率
売上高	350,803	100.0	355,634	100.0	4,831	1.4
営 業 利 益	32,758	9.3	40,397	11.4	7,639	23.3
税 引 前 四 半 期 純 利 益	30,992	8.8	41,176	11.6	10,184	32.9
当社株主に帰属する四半期純利益	22,409	6.4	29,474	8.3	7,065	31.5
1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益: 一基本 一希薄化後	177円 177円	45銭 5銭	233円 3 232円 8			
固定資産の取得	40,216	-	39,027	-	△ 1,189	△ 3.0
減 価 償 却 費	27,399	7.8	31,684	8.9	4,285	15.6
研 究 開 発 費	29,442	8.4	30,367	8.5	925	3.1
金 融 収 支	819	-	1,945	_	1,126	_
海外生産比率	87.7%	_	87.4%	_		